

	A 話題設定・情報収集・内容の検討	B 構成の検討・考えの形成	C 推敲・共有	D 言語活動		C 表現・共有
高	<p><題材>目的や意図に応じて、感じたことや考えたこと</p> <p><情報>分類したり関係づけたりして</p>	<p><構成>筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考える。</p> <p><形成>自分の考えが伝わるように工夫する。</p> <p>①目的や意図に応じて簡単に書いたり、詳しく書いたりする。事実と感想、意見とを区別して書く。</p> <p>②引用したり、図表やグラフなどを用いる。</p>	<p><推敲>文章全体の構成や書き表し方などに着目する。</p> <p><共有>文章全体の構成や展開が明確になっているか</p>	<p>事象を説明したり意見を述べたりするなど考えたことや伝えたいことを書く。</p> <p>短歌や俳句をつくる。事実や経験をもとに感じたり考えたりしたことや自分にとっての意味について書く。</p>	6年	
					5年	
中	<p><題材>相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから選ぶ。</p> <p><情報>集めた材料を比較したり分類したりして</p>	<p><構成>書く内容の中心を明確に内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして文章の構成を考える。</p> <p><形成>自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫する。</p>	<p><推敲>相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整える。</p> <p><共有>書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文書のよいところを見つける。</p>	<p>調べたことをまとめて報告する。事実やそれをもとに考えたことを書く。</p> <p>行事の案内やお礼の文章を書く。詩や物語をつくる。</p>	4年	
					3年	
低	<p><題材>経験したことや想像したことなどから書くことを見つける。</p> <p><情報>必要な事柄を集めたり確かめたりする</p> <p><内容>伝えたいことを明確にする。</p>	<p><構成>語と語や文と文との続き方に注意しながら内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫する。</p>	<p><推敲>文章を読み返す習慣をつける。まちがいを正したり、語と語、文と文の続き方を確かめる。</p> <p><共有>文章に対する感想を伝え合い、自分の分奏の内容や表現のよいところを見つける。</p>	<p>報告 観察記録 見聞きしたことを書く</p> <p>日記や手紙を書く 簡単な物語を書く</p>	2年	
					1年	

- 指定された文字数で書く。
- 順序を表す言葉を使って書く。
- 時や季節を表すことばを使って書く。
- 会話文を含む文章を書く。
- 句読点を正しく使って書く。
- 「はじめ、なか、おわり」の段落構成をつかって文章を書く。
- 頭括型・尾括型・双括型の文章を書く。
- 「設定・展開・山場・結末」の4場面を意識した物語をつくる。
- 目的に合わせて常体・敬体の文章を書き分けることができる。
- 長音・拗音・促音・撥音などの表記、助詞の「は」「を」「へ」を正しく使って文章を書く。
- 平仮名・カタカナ・漢字・送り仮名を文や文章の中で正しく使い分ける。
- 身近なことを表す語句の量を増やす。
- 様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増やす。
- 思考に関わる語句の量を増やす。
- 主語と述語のある文章を書く。
- 修飾語と被修飾語の関係を明確にした文章を書く。
- 指示語や接続語を正しく使った文章を書く。
- 比喩や反復などの表現の工夫を使った文章を書く。
- 文章の種類や特徴について理解する。

<推敲>
文章全体の構成や書き表し方に着目する。
相手や目的を意識した表現で書く。
文章を読み返す習慣をつける。
間違いを正す。
語と語、文と文の続き方を確かめる。
<共有>
文章に対する感想や意見を伝える。
自分の文章の良いところを見つける。

	A 課題別の学習の場、活動の場	B 構成の検討、考えの形成	E 話し合いの進め方の検討、考えの形成・共有(話し合うこと)	C 表現・共有	
				話す	聞く
高	<p><題材>目的や意図に応じて、日常会話の場から話題を決める。</p> <p><情報>集めた材料を比較したり分類したりして、</p> <p><内容>伝え合う内容を検討する。</p>	<p>話の内容が明確になるように、事実と感想、意見を区別するなど、話の構成を考える。</p>	<p>互いの立場や意図を明確にしながらか計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりする。</p>	6年	<p>自分の考えが伝わるよう資料を活用する。</p> <p>話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。</p>
				5年	<p>自分の考えが伝わるよう資料を活用する。</p> <p>話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。</p>
中	<p><題材>目的を意識して、日常生活の中から話題を決める。</p> <p><情報>集めた材料を比較したり分類したりして、</p> <p><内容>伝え合うために必要な事柄を選ぶ。</p>	<p>相手に伝わるように、理由や事例を挙げながら話の中心が明確になるよう話の構成を考える。</p>	<p>目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめる。</p> <p>グループや学級全体で話し合う。</p>	4年	<p>話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫する。</p> <p>必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつこと。</p>
				3年	<p>話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫する。</p> <p>必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつこと。</p>
低	<p><題材>身近なことや経験したことなどから話題を決める。</p> <p><内容>伝え合うために必要な事柄を選ぶ。</p>	<p>相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考える。</p>	<p>互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐ。</p> <p>少人数で話し合う。</p>	2年	<p>伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫する。</p> <p>話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想を持つ。</p>
				1年	<p>伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫する。</p> <p>話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想を持つ。</p>

話し手	聞き手
<p><話し手></p> <ul style="list-style-type: none"> ○報告の説明の報告する。 ○自分の感想を述べる。 ○提案する。 ○インタビューをする。 ○質問をして相手の考えを引き出す。 ○丁寧な言い方と普通の言い方を使い分ける。 ○司会などの役割に沿って話す。 ○自分の立場や考えの根拠をはっきりさせながら話す。 ○聞き手を見て様子を確かめながら話す。 ○決められた時間内に話す。 ○原稿を見ながら正確に話す。 ○原稿を見ないで話す。 ○ジェスチャーをまじえて話す。 	<p><聞き手></p> <ul style="list-style-type: none"> ○話している方たちを見て聞く。 ○方たちの話をおもしろいところ、驚いたこと、もっと知りたいことなどを考えながら聞く。 ○メモをとりながら聞く。 ○大事なことをメモを取る。 ○相手の考えを詳しく聞くために、大事なことは何かを考えて、質問する。 ○話の内容や、自分が知りたいがわかる。 ○知りたいことを、どう質問するか考える。 ○聞き取れなかったときは、メモに印をつけたり、空けておく。 ○やりとりを聞いて要点をメモにとる。 ○自分の考えと比べたりして、考えを深める。